

湯来ふるさと新聞

第82号(平成23年11月16日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

森の市でがんばりました

11月3日(祝)、広島市森林公園で開催された「森の市」に行ってきました。森の市への出店は3回目。過去2回の販売成績は思わしくなかったため、今年は!という意気込みで参加し、手作りこんにゃく、しし汁、お餅、寿司、漬物、炊き込みご飯、しいたけ、焼きそばなどを販売しました。



今年は、消防音楽隊の演奏会やキャラクショーが芝生広場で開催されたため、小さな子ども連れのファミリーが多く来場していました。ただ、そのような家族は、芝生にシートを引いてお弁当を広げるといふ人たちが多いようで、ものすごい勢いで商品が売れたわけではありませんが、日持ちのするもの以外は販売終了。まずまずの成績で

湯来に帰ることができました。相変わらず、湯来のしし汁は大好評でした。

もりメイト倶楽部さんたちの木工体験コーナーはこった返していました。皆さん食もそこそこで、次々とやってくるちびっこたちの対応に追われていました。

天気が良くて本当に良かったです。また来年も参加したいです。

こんにゃく芋を収穫

10月29日(土)と30日(日)が雨天だったので、11月9日(水)に、湯来プロの畑のこんにゃく芋を収穫しました。

草ぼうぼうの畑だったので、10月下旬に草を刈ってもらったのですが、作業はその草をのけることから始まりました。こんにゃく芋のときは「まあまあ」と言ったところ。小さな赤ちゃん種芋も収穫しました。



反省すべき点は、かぼちゃとサツマイモ。かぼちゃは雑草に負けて収穫できず、サツマイモは非常に貧弱な芋が少しだけ収穫できました。

湯来プロの畑があるところは、周囲がほとんど田んぼです。私たちが畑を荒らしているところに悪影響を与えます。こんにゃく小屋の建設もしたいと思っている、早いうちに草を刈って、マルチをはがして、耕運したいと思います。

葉ポタンを植えてみました

今年はいつまでも暖かい日が続きます。お陰で、沿道に設置したプランターの花も比較的元気に長く咲いています。葉ポタンの苗も育ってきました。少し植えてみました。



場所は、上河内運動広場前のバス停の所と、八幡川峡橋バス停の所です。悔しいことに、八幡川峡橋バス停のところには、発泡酒の缶がまとめて捨てられています。(なんだか、みんなでパーベキューパーティをした後のゴミのような感じ)土のう袋2つ分の「ゴミ」と、発

泡スチロールの箱を集めて、佐伯環境事業所に回収を依頼したところです。

ちよっと油断しているとすぐに「ゴミ」が捨てられます。できれば年越しまでにクリーンウォークができればいいのですが、何かと予定があって日程調整が難しい状態です。また、連絡させていただきます。

大釜の設置を始めました

11月12日(土)午前11時から、大釜大こんにゃく作りに使う「大釜」の設置を始めました。場所は去年とほぼ同じところ。勝手知ったる佐々木(万)さんと松波さんが、着々と作業を進め、午後5時には五徳を設置し、ロープを張って帰ることができました。



今後の養生や煙突の取り付けなどは、20日(日)午後から、23日(祝)午前9時から、26日(土)午前9時から行いますので、都合のつく人は集まってください。今年も35キロのこんにゃく芋を使って140キロのこんにゃくの完成を目指します。応援してください。

お知らせ

●大釜大こんにゃくづくりの応援者を募集しています。水内ふるさとまつりの前日(26日)は、朝9時からサンピアゆきの調理室で、こんにゃくづくりや大こんにゃくの準備などを行います。一緒にこんにゃく芋の皮をむいたり、こねたり、丸めたりしましょう。当日(27日)は、朝8時半から農村環境改善センターで活動します。大釜に薪をくべることや、大こんにゃくを作り、完成したら切り分けて販売、片付けまで行います。都合のつく日、つく時間でOKですので、大釜大こんにゃくづくりの応援者になってください。いずれも昼食は準備しています。一緒に食べましょう。応援してもいいよ!という人は、事務局・平木に連絡を。(090・1183・4626)

●12月17日(木)朝9時55分からのTV番組「ひろしま満点ママ」で湯来町のあちこちが紹介されます。ご覧ください。

●みんなの元気な店では、11月19日(土)、26日(土)、12月3日(土)に「大根抜き体験」を行われます。1本100円でほしい分だけ大根を引いてもらうほか、一人500円で羽釜で炊いたご飯と貝沢山トシ汁の昼食がいただけます。

●次回の会議は、12月11日(日)午後7時から、湯来南公民館で行います。